

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元の HP などをご確認ください。

徳山科学技術振興財団 2027 年度研究助成の公募

徳山科学技術振興財団では 2027 年度の研究助成およびスタートアップ助成の公募を行います。(1) 研究助成 (新材料およびこれに関連する技術分野で、新材料開発の基礎ならびに応用を指向する独創的研究。国内の大学等に常勤する 45 歳未満の研究者に対する助成)。助成額：1 件 2,000 千円。12 件程度。(2) スタートアップ助成 (新材料およびこれに関連する技術分野で、新材料開発の基礎ならびに応用を指向する独創的研究。国内の大学等に常勤する 45 歳未満の研究者のうち、学位取得後 10 年以内および現在のポジションに就いて 3 年以内の研究者に対する助成)。助成額：1 件 1,000 千円。12 件程度。募集期間：2026 年 8 月 1 日(土)～9 月 18 日(金) 12 時必着。応募方法：下記 HP に記載してありますのでご確認の上、ご応募下さい。連絡先：745-8648 山口県周南市御影町 1-1 (公財) 徳山科学技術振興財団 電話 (0834) 34-2581 E-mail: zaidan@tokuyamagr.com <https://www.tokuyama.co.jp/zaidan/>

徳山科学技術振興財団 2027 年度 国際シンポジウム助成の公募

徳山科学技術振興財団では 2027 年度の国際シンポジウム助成の公募を行います。助成対象：国内で開催される、新材料分野 (無機、有機、高分子、その他) およびこれに関連する科学技術分野の国際シンポジウムで、当財団の助成事業目的にふさわしいもの。対象とする会議の規模としては約百人規模から数百人規模の会議。助成額：1 件 10～30 万円。募集期間：2026 年 8 月 1 日(土)～9 月 18 日(金)。応募方法：下記 HP に記載してありますのでご確認の上、ご応募下さい。連絡先：745-8648 山口県周南市御影町 1-1 (公財) 徳山科学技術振興財団 電話 (0834) 34-2581 E-mail: zaidan@tokuyamagr.com <https://www.tokuyama.co.jp/zaidan/>

花王芸術・科学財団 2026 年度 花王科学賞 (顕彰)・ 花王科学奨励賞 (研究助成) の募集

花王芸術・科学財団では、日本国内の基礎研究の進歩発展に顕著な研究業績を挙げた将来有望な若手研究者に対して、花王科学賞 (顕彰)、花王科学奨励賞 (研究助成) を贈呈します。対象分野は「表面の科学」の〈化学・物理学分野〉と〈医学・生物学分野〉です。ユニークなサイエンスを求めています。分野の詳細は HP にてご確認下さい。(1) 花王科学賞 (顕彰)：国内の国公立の大学、または研究所等において本人の主體的な研究によって独自の成果を挙げた 45 歳以下の日本在住の研究者。各分野 1 件 (計 2 件)、賞金 300 万円、記念品。賞金の使途には条件を付けません。(2) 花王科学奨励賞 (研究助成)：国内の国公立の大学、または研究所等に所属する 35 歳以下の研究者 (例外として 36 歳以上となる博士の学位を取得後 4 年以内の者を含む)。各分野 5 件 (計 10 件) 助成金 200 万円/件。期間 1 年。募集期間：(1) (2) ともに 2026 年 7 月 1 日(水)～10 月 31 日(土)。応募方法その他詳細は下記 HP をご参照下さい。問合せ先：公益財団法人花王芸術・科学財団事務局 電話 (03) 5630-9860 E-mail: zaidan@kao-foundation.or.jp <https://www.kao-foundation.or.jp/>

第 17 回化学人材育成プログラム 支援専攻の募集

(一社) 日本化学工業協会では、化学産業が求める博士人材の育成に積極的な大学院専攻 (博士後期課程) を支援する事業「化学人材育成プログラム」を展開しています。支援内容は、(1) 支援専攻から推薦された博士後期課程進学者への奨学金給付 (2028～2030 年度、1 名当たり 20 万円/月×3 年間支給、各年度 1 名/専攻)、(2) 支援専攻所属学生と会員化学企業との交流、(3) 就職の支援などです。本プログラム開始以来、これまでの 15 年間で支援した化学

系の専攻は 35 専攻にのぼり、約 140 名の博士後期課程学生に奨学金を給付しております。また、支援専攻からは多くの博士後期課程修了者が化学系企業へ就職し、活躍されています。この度、第 17 回目となる支援対象専攻募集を 9 月 1 日(火)より開始いたしますので、大学院化学系専攻からの応募をお待ちしております。募集期間：2026 年 9 月 1 日(火)～9 月 30 日(水) [必着]。連絡先：(一社) 日本化学工業協会 化学人材育成プログラム協議会事務局 E-mail: jinzai_ikusei@jcia-net.or.jp 詳細は、下記 QR コードより化学人材育成プログラム協議会 HP をご参照下さい。



【ご案内】第 9 回 日本オープンイノベーション大賞の 開催について

本賞は、スタートアップや中小・大企業、大学、研究機関、行政機関等の連携など組織の壁を越えて新しい価値を生み出す「オープンイノベーション」の模範的な取組を表彰するものです。オープンイノベーションの取り組みで、模範となるようなもの、社会インパクトの大きいもの、持続可能性のあるものについて、各省担当分野ごとの大賞・長官賞、および経済団体・学術団体の会長賞等の表彰をするとともに、各賞の中で最も優れたものを内閣総理大臣賞として表彰します。本賞の受賞により、関係団体様の優れた取組を全国に知っていただく機会となります。ぜひ、ご応募をお待ちしております。公募期間：6 月 9 日(火)～8 月 3 日(月) 17 時。受賞者の発表：2026 年 12 月下旬予定。表彰式：2027 年 2 月上旬予定。応募要項・書類：HP (<https://www8.cao.go.jp/cstp/openinnovation/prize/2026>) にてご確認下さい。連絡先：第 9 回日本オープンイノベーション大賞事務局 (合同会社デロイトトーマツ内) 担当：下川・白井・萩谷・福井 E-mail: joip2026-office@tohmatu.co.jp

公益財団法人特殊無機材料研究所 研究助成募集

助成対象：高温セラミックス材料 (一例として炭化ケイ素など) に関する以下のような研究。1) 高温セラミックス材料の合成、構造、性質などに関する研究、2) 高温セラミックス材料に関わる科学技術 (例：評価方法や分析法の開発、性能向上につながる装置・プロセスなど) に関

する研究、3) 高温セラミックス材料を合成するための有機-無機変換における新規前駆体ポリマーの開拓、4) 新たなコンセプトをもつ高温セラミックス材料の提案およびその合成法、構造、物性、用途に関する研究。助成期間：3 年以内 (成果によって継続可)。助成金額：1 件 50～100 万円/年。応募方法：研究助成申請書に記入し、以下の提出先に電子メールで提出して下さい。詳細は HP (https://aims.or.jp/?page_id=68) をご参照下さい。なお、応募は随時受け付けますが、研究開始時期は採択された場合の報告書提出 (研究開始年度の 3 月末) と研究発表会での発表 (翌年度の 5 月) を考慮の上、ご記入下さい。提出先 376-8515 群馬県桐生市天神町 1-5-1 群馬大学桐生キャンパス内 公益財団法人特殊無機材料研究所事務局 電話 (0277) 22-8552 E-mail: jimu@aims.or.jp

日本板硝子材料工学助成会 令和 9 年度研究助成募集

公益財団法人日本板硝子材料工学助成会では、令和 9 年度研究助成の募集をしています。詳細は下記 HP をご参照下さい。助成対象：無機材料およびこれに関連する科学・技術研究。助成額：総額 6 千万円程度 (40 件強、1 件 150 万円以下)。募集期間：2026 年 8 月 1 日(土)～11 月 18 日(水) [必着]。連絡先：664-8520 兵庫県伊丹市鴻池 2-13-12 日本板硝子株式会社 技術研究所内 電話 (072) 767-1701 E-mail: kenji.uchiyama@nsg-zaidan.or.jp <http://www.nsg-zaidan.or.jp/>

公益信託伊藤徳三ひまし研究基金 2027 年度募集要項

2027 年度募集要項公益信託伊藤徳三ひまし研究基金では、2027 年度研究助成の募集をいたします。助成件数と金額：1 件 100 万円以内、1～2 件程度採用予定応募方法：所定の申請書に必要事項記載。募集期間：2026 年 11 月 16 日(月)～2027 年 1 月 8 日(金) 当日消印有効。申請書の提出先・照会先：105-8574 東京都港区芝 3-33-1 三井住友信託銀行 個人資産受託業務部 公益信託チーム 公益信託伊藤徳三ひまし研究基金 申請口 電話 (03) 5232-8910 (受付：平日 9 時～17 時) 申請書掲載 HP (<https://www.smbt.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html>)

令和 8 年度『東レ理科教育賞』 および『東レ理科教育賞・企画賞』 募集のご案内

〔東レ理科教育賞〕対象：中学・高校レベルでの理科教育における新しい

発想と工夫考案に基づいた教育事例（教育の現場で実績のあるもの）。褒賞：1. 東レ理科教育賞文部科学大臣賞（東レ理科教育賞の中で特に優れているもの）賞状、銀メダル、副賞賞金 100 万円、2. 東レ理科教育賞 賞状、銀メダル、副賞賞金 70 万円、3. 東レ理科教育賞佳作（東レ理科教育賞に次ぐもの）賞状、副賞賞金 20 万円、4. 東レ理科教育賞奨励作（東レ理科教育賞および佳作とは別に、理科教育上広く普及を奨励するもの）賞状、副賞賞金 20 万円、を合わせて 10 件程度選定。応募締切日時：2026 年 9 月 30 日（水）24 時（事前申込みは 9 月 29 日（火）12 時）。〔東レ理科教育賞・企画賞〕対象：中学・高校レベルでの理科教育における新しい発想と工夫考案に基づいた企画・開発。褒賞：賞状、副賞賞金 10～20 万円（10 件程度選定）。応募締切日時：2026 年 9 月 10 日（木）24 時（事前申込みは 9 月 9

（水）12 時）。〔両賞共通〕応募資格：中学・高校の理科教育を担当、指導、または研究する方。応募手続：所定の応募用紙に必要事項を記入し PDF 形式に変換の上、応募専用アドレス宛に送信。下記 HP の応募要領参照。問合せ先：公益財団法人東レ科学振興会 103-0021 東京都中央区日本橋本石町 3-3-16 電話 (03) 6262-1656 www.toray-sf.or.jp/awards/education/

第 21 回朝永振一郎記念「科学の芽」賞 作品募集（筑波大学）

筑波大学では、ノーベル物理学賞受賞者の朝永振一郎博士の功績を称え、それを後続の若い世代に伝えていくとともに、小・中・高校生を対象に自然や科学への関心を高め科学の芽を育てることを目的としたコンクールを開催します。応募内容：自然現象の不思議を発見し、観察・実

験して考えたことを、レポート 10 枚以内にまとめましょう。募集対象：小学 3 年生～高校 3 年生。応募期間：2026 年 8 月 17 日（月）～9 月 12 日（土）。詳しくは HP (<https://www.tsukuba.ac.jp/community/students-kagakunome/>) をご覧下さい。お問い合わせ：筑波大学「科学の芽」賞実行委員会（学校支援課） E-mail: kagakunome@un.tsukuba.ac.jp

第 18 回（2026 年度）野口遵研究助成の募集情報

公益財団法人野口研究所では、若手研究者の独創的かつチャレンジングな研究を助成すべく野口遵研究助成制度を設けています。確固たる論理のもと学術性や発展性に長ける研究テーマであれば、短期的な産業有用性は見えにくくとも、その“孵化”を支援いたします。募集課題：（1）

エネルギー・資源・環境・エレクトロニクスの革新に寄与する新材料や新プロセスに関する研究、（2）ライフサイエンスの進展に寄与する研究、（3）メディカルサイエンスの発展に寄与する研究。応募資格：常勤・非常勤を問わず国内の大学・大学共同利用機関および高等専門学校に勤務する 39 歳以下の研究者、所属長の推薦が必要です。助成額：1 件につき原則 220 万円。採択件数：10～15 件。募集期間：2026 年 9 月 1 日（火）9 時～10 月 30 日（金）12 時。贈呈式：2027 年 3 月 10 日に必ずご出席願います。助成金贈呈時期：2027 年 4 月末日に一括振込予定。応募方法：公益財団法人野口研究所 HP 研究助成金ページをご覧ください。問合せ先：173-0003 東京都板橋区加賀 1-9-7 公益財団法人野口研究所 野口遵研究助成金事務局 電話 (03) 3961-3255（代表） E-mail: josei@noguchi.or.jp

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ①“掲示板”欄への掲載申込みは、本会会員を対象とした化学に関連する内容に限ります。
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③同一原稿の掲載は 1 回に限ります。
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できません。本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ①原稿は 600 字以内で作成して下さい（英文は和文の 0.55 字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号の PDF 版を公開しております。<https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月 25 日です。前月 26 日から当月 25 日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ①原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。
 - ②専用フォーマット使用方法
 - A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
 - B) 機種に依存する文字の注意：機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。
- 【使用できない文字例】
- ・半角カナ：ｱｶﾀﾝ, 記号（約物）：。〔（／等
 - ・ローマ数字：ⅠⅡⅢⅣ, 丸数字：①②③④
- C) テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避け

て下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で代用し、投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。

- D) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML 形式）をして下さい。

【見本】・上付： $P^{2+} \rightarrow P < \text{SUP} > 2 + < \text{SUP} >$
 ・下付： $\text{CO}_2 \rightarrow \text{CO} < \text{SUB} > 2 < \text{SUB} >$
 ・イタリック：*italic* → $< \text{I} > italic < \text{I} >$

- ③原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックし、送信内容をご確認下さい。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はできませんのでご注意ください。
- ④投稿が完了しましたら、受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定号、投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が受理されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。
- ⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①原稿締切日（当月 25 日）まで：投稿フォーマットの“連絡事項”欄に先に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号、受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際、E-mail にて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ②原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

⑥問合せ

【投稿に関する問合せ】
 日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局
 E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

【修正に関する問合せ】
 三美印刷「化学と工業」誌編集部
 電話 (03) 6807-8212 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp